

都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会
市区町村社会福祉協議会管理職員研修会
～フォローアップ講座～ 事前課題

Aさん

①研修の学びの中で管理職業務として重要だと思ったこと

- ・業務を分析し、見方を変えて物事を見ること。
- ・部下を育成すること。
- ・管理職は職員を率いるのではなく、導く者。
- ・自分の感情をマネジメントすること。
- ・部下の価値観を知ること。

②研修後、部署に戻って取り組んだこと、行ったこと(成果)

- ・部下との会話時間が少ないと感じたため、こちらからの日ごろのプチ会話を心がけた。
- ・部下が仕事で行き詰まったり、業務のすすめ方で悩んだときは、見方を変えて考えることを提案し、視野をひろげて業務を進められるようにした。
- ・自分の考えを伝えるときは部下に伝わるように、伝え方を工夫するようにした。
- ・自分の感情をコントロールできていない時は、まずは自分の感情を受け入れることに取り組んだ。

③研修後に気づいた、部署の新たな課題や、困難を感じたこと

- ・社協内で職員育成について理念や方針が確立していないため、資格取得者が増えず、一部の業務に限られた職員しか担当できない。
- ・社協内でどのような事業を受託して取り組んでいくべきか等の方針が明確でないため、委託事業の体制の方針について内部で確認、共有する場が必要である。
- ・他課の管理職と情報共有する場が少ないため、課題を共有し、検討する場が必要である。

都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会
市区町村社会福祉協議会管理職員研修会
～フォローアップ講座～ 事前課題

Bさん

①研修の学びの中で管理職業務として重要だと思ったこと

・中間管理職が行う人材マネジメントの視点では、まずは部下の価値観や思考傾向をつかむことが重要であること。

②研修後、部署に戻って取り組んだこと、行ったこと(成果)

・自己覚知が不十分であるため、部下に言動で気づいた点などを教えてもらうように声かけしたところ、ミーティングの場面でつい言葉数が多くなる傾向があることに部下からの指摘で気づくことができた。

③研修後に気づいた、部署の新たな課題や、困難を感じたこと

・生活に困窮している人の相談(貸付含む)が多く、管理職も一相談員として窓口に入る日々が続いている。目の前の業務をこなすことで精いっぱい、次年度に向けた課題の整理まで追いついていない。

都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会
市区町村社会福祉協議会管理職員研修会
～フォローアップ講座～ 事前課題

Cさん

①研修の学びの中で管理職業務として重要だと思ったこと

- ・仕事の内容や指示を具体的に伝える
- ・意見をしっかり聞き、良きことは取り入れ、間違いは修正する作業と一緒に
- ・早いフォローを心掛ける
- ・信頼関係を築けるよう取り組む

②研修後、部署に戻って取り組んだこと、行ったこと(成果)

- ・具体的な指示をする
- ・期日をおさえて仕事を進める
- ・ミーティングは皆で話し合い、職場内互助の場となるよう取り組んだ
- ・地域福祉担当係長が取り組まれた SWOT 分析に、参加するための事前勉強会をする(現時点では予定)

③研修後に気づいた、部署の新たな課題や、困難を感じたこと

- ・経験の浅い先輩、経験の長い後輩という関係や前任者と後任者という関係に微妙な空気感を感じることがある。互いに上手にコミュニケーションをとりながら進めているが、ちょっとしたきっかけで大きな溝になる可能性もあるなと思った瞬間があった。

都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会
市区町村社会福祉協議会管理職員研修会
～フォローアップ講座～ 事前課題

Dさん

①研修の学びの中で管理職業務として重要だと思ったこと

- ・管理職の役割と求められる行動について
- ・人間の価値基準について
- ・退職の理由について(3つの不の連鎖が原因)

②研修後、部署に戻って取り組んだこと、行ったこと(成果)

- ・事務所内(公共施設)の温度が低く、職員の体調面・モチベーションに影響があり、早急に職場環境を整える必要があると思ったので、すぐに行政への相談と改善に向けた対応を行った。

③研修後に気づいた、部署の新たな課題や、困難を感じたこと

- ・職員の処遇改善に向けて、職員側と法人運営側の両面における管理職としての自身の立ち位置や考え方。

都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会
市区町村社会福祉協議会管理職員研修会
～フォローアップ講座～ 事前課題

Eさん

①研修の学びの中で管理職業務として重要だと思ったこと

- ・多様性の理解と対人関係スキル。(人は変わらない、でも自分は変わる)
- ・目標達成のための、柔軟な行動力。

②研修後、部署に戻って取り組んだこと、行ったこと(成果)

- ・部下全員の業務進捗状況を把握する必要があるため、どんなに忙しくても週に1回必ず打合せの時間を設けることとした。いかなる場合でも管理職として建設的な助言をするように心がけている。

③研修後に気づいた、部署の新たな課題や、困難を感じたこと

- ・部下の良いところを見出し、誉めるようにしているが、業務多忙な中で求めている成果が出ない場合には、管理職自らがその業務をこなすことが多々あり、そうすることで、部下の気づきや育成につながらないこと。

都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会
市区町村社会福祉協議会管理職員研修会
～フォローアップ講座～ 事前課題

Fさん

①研修の学びの中で管理職業務として重要だと思ったこと

- ・管理職の業務は、業務と人材に関することの維持・管理であること
法人の目標達成と業務改善をしながら、同時に組織の活性化、助け合う風土づくりと、認識にずれの出やすい部下の育成を行う。
- ・わかりやすく伝えること
組織への貢献(目標達成、組織の発展)と部下の成長が幸福となるよう、自分の価値観を変えていくと共に、部下を促していかなければならない。

②研修後、部署に戻って取り組んだこと、行ったこと(成果)

- ・SWOT 分析、クロス SWOT 分析による業務改善
- ・月一回、業務確認を口頭で伝える場を作る

③研修後に気づいた、部署の新たな課題や、困難を感じたこと

- ・中堅クラスの意識を変えることの難しさ
- ・後ろ向きな職員への指導